



7月に市内で行われたイベントなどについてお知らせします

歯^ほツ^つピー^{ピー}健^{けん}ロ^ろフ^ふエ^えス^すタ^た

7月6日(土)、今市保健福祉センターで、歯ツピー健ロフエスタが開催され、362名の来場者でにぎわいました。

会場には、毎回子どもたちに好評の歯医者者の仕事体験ができる「歯ツザニア」コーナーや、歯科技工士コーナー、歯科医師と歯科衛生士による歯みがき指導のコーナーなどが設けられ、来場者は歯

と口の健康を保つことと、虫歯や歯周病の早期治療の大切さを楽しむことができました。

また、よい歯の図画ポスター・標語コンクールの入賞者と、80歳以上で20本以上自分の歯がある「8020運動」達成者の表彰式が行われ、日光歯科医師会から、受賞者らに表彰状が贈られました。



小さな歯医者さんが治療に挑戦!



上手に歯みがきできているかな?

鬼怒川温泉夏の花火「楯岩艶火」



7月20日(土)、鬼怒川温泉夏の花火「楯岩艶火」が鬼怒楯岩大吊橋で開催されました。

今年で竣工10周年を迎え、記念にライトアップされた大吊橋を背に盛大に花火が打ち上げられ、宿泊客らを楽しませました。



山際にかかる花火は迫力満点!

日光国際音楽祭声楽コンクール入賞者演奏会

7月27日(土)、田母沢御用邸記念公園研修ホールで日光国際音楽祭声楽コンクール入賞者披露演奏会が開催されました。第3・4回のこのコンクールの入賞者3名によるコンサートで、来場者はレベルの高い美しいオペラの歌声に耳を傾けていました。



力強い歌声を披露した新美木麻さん



杉並木の長い歴史に感動



浴衣の帯に悪戦苦闘

7月14日(日)〜22日(月)、海外姉妹都市ラピッド市(アメリカ合衆国)の学生4名と同行者1名が日光市を訪れ、市内の家庭にホームステイしながら、観光地巡りや市民との交流を行いました。

また、今市高校では、ペン習字や浴衣の着付けなどの日本文化の体験交流を行い、地元の学生たちと楽しい時間を過ごしました。

ラピッド市中高中生夏期交流事業



初体験の天然氷のかき氷に舌鼓



龍王祭



威勢よく渡御する「万燈神輿」

7月26日(金)・27日(土)に鬼怒川温泉で、27日(土)・28日(日)に川治温泉で、「第51回龍王祭」が盛大に開催されました。

26日は鬼怒川温泉で龍王太鼓や猿まわし公演、三依獅子舞などのイベントステージが行われた他、万燈神輿や女樽神輿が威勢よく温泉街を練り歩きました。祭りの終盤では、くろがね橋を万燈神輿が渡るのに合わせて花火が打ち上がり、見物客は大いに盛り上がりました。



女性だけで担ぐ華麗な「女樽神輿」



会場を盛り上げた龍王太鼓



選手宣誓する江田さん(左)と手塚さん(右)



決勝でも盤石のチーム力を発揮し4対0で勝利した今市第三女子

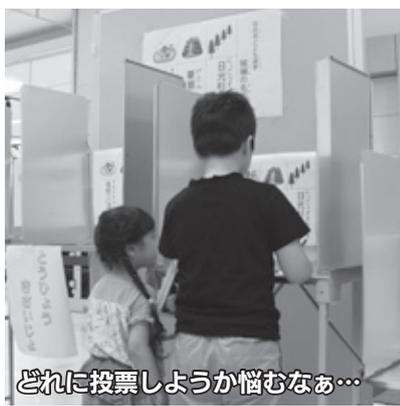
第41回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会

7月26日(金)～29日(月)、小学生の全国ホッケー交流大会が市ホッケー場で開催されました。26日午後3時から今市文化会館大ホールで開かれた開会式では、南原スポ少男子主将の江田拓暉さん、今市第二小学校区スポ少女子主将の手塚怜香さんが「お世話になっている方々に感謝の気持ちを込めて、精いっぱいプレイしま

す」と選手宣誓をしました。大会には北は青森、南は鹿児島から、男子31チーム、女子23チームが出場。予選のグループ別リーグを経て、決勝トーナメントを勝ち上がった男女それぞれ4チームが、29日に準決勝、決勝を戦い、男子は糸生・常磐スポ少(福島県)、女子は今市第二小学校区スポ少が初優勝を飾りました。

こども選挙

7月13日(土)に市役所本庁舎で、14日(日)にイオン今市店で「こども選挙」が開催されました。市選挙管理委員会が、子どもたちに選挙への興味や関心を持ってもらいたいと企画したもので、小中学生が「日光市の好きな場所」をテーマに「日光杉並木」、「華厳の滝」、「鬼怒川温泉」のいずれかに投票をしました。2日間



どれに投票しようか悩むなあ…



ちゃんと投票できるかな？

で130名の参加があり、子どもたちは、実際の選挙さながらに、真剣な顔で投票用紙と向き合いました。所野の対馬凜海さん(12歳)は、「大きくなったら本当の投票に行ってみたくまりました」と話してくれました。なお、開票の結果は、杉並木が27票、華厳の滝が42票、鬼怒川温泉が61票でした。